

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 武・田上

【計画】

作成担当者： 山内 香代子

開催日時	令和01年11月22日 14:00 ~ 15:30	開催場所	田上福祉館
参加者	民生委員児童委員協議会：5人、社会福祉法人：2人、居宅介護支援事業所：1人、看護小規模多機能事業所：1人、社会福祉協議会：1人、地域包括支援センター職員：11人		
	総数 21人		
内容	テーマ	認知症地域支援推進員の取り組みと介護サービス事業所活用支援事業の調査報告について	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域づくり・資源開発	
	概要	①認知症地域支援推進員の取り組み ②介護サービス事業所活用支援事業の調査報告 ③意見交換	

【結果】

開催日時	令和01年11月22日 14:00 ~ 15:30	開催場所	田上福祉館
参加者	民生委員児童委員協議会：4人、社会福祉法人：2人、居宅介護支援事業所：1人、看護小規模多機能事業所：1人、社会福祉協議会：1人、地域包括支援センター職員：11人		
	総数 20人		
内容	1、認知症施策やオレンジカフェ、認知症地域支援推進員について、認知症地域支援推進員より資料に沿って説明し、理解促進・周知を行うことができた。また、圏域内のたまあげカフェについても説明し、認知症に関わる人のつながりの場・相談場所としての役割を地域に広めることができ、今後利用者増加も期待できる。		
	2、介護サービス事業所活用支援事業の調査報告を藤澤生活支援コーディネーターより資料に沿って説明し、事業所の地域支援に関する取組意向や社会資源情報を出席者に周知できた。また、マッチングの流れも説明することで、今後事業を活用いただけるような基礎づくりもできた。		
	3、介護サービス事業所活用支援事業の調査報告を受けて、この事業をどう活用していくか、どのように広めていくか等について意見交換を実施。 社会資源や活用支援事業の情報提供の方法として、学校や町内会を活用すること等の案をいただいた。また、現在困りごとを抱えている地域の情報も得ることができ、マッチングの実現に繋がりそうな情報交換も行うことができた。サービス事業所にとっては、他事業所の意向を参考に、自事業所の取り組みへ繋げていただけるきっかけを持っていただくことができた。 高齢者が過ごしやすい地域づくりをしていくことが大事であるとの意見が多く、今後も子供～高齢者まで世代を問わず、認知症についての普及啓発をしていく必要性を再認識できた。		
今後の課題など	1、介護サービス事業所活用支援事業の展開方法の検討 2、介護サービス事業所活用支援事業を通じて、マッチングできた事例の紹介		